

令和7年度 学校経営方針

浦安市立高洲小学校

経営の基本方針・・・『地域に根ざし、学校教育目標の達成に向けて、安全・安心な学校を目指す』

【浦安市学校教育推進計画 基本目標】

自ら学び 自他を尊重する心と 新しい時代を切り拓き しなやかに生きる力の育成

※ “しなやかに生きる力”とは・・・

自分の考えをもち、人の意見にも耳を傾け認める力。失敗を恐れず挑戦し、くじけない力。
日常と違うことが起きた時に、想像力を働かせ工夫して乗り切る力。

I 学校教育目標

1. 基本目標

『学び合い、高め合い、しなやかに生きる子どもの育成』

2. めざす子ども像

- た・・・たくましい子（体）
- か・・・かんがえる子（知）
- す・・・すなおな子（徳）

3. めざす学級・学校像

- *仲間と一緒に まなび合える子
- *仲間と一緒に みがき合える子
- *仲間同士 たすけ合える子
- *仲間と精一杯 あそび合える子

4. めざす教師集団・教師像

「全ての教職員で子どもたちを育てる」

学び合い、支え合い、磨き合う教師集団を目指して

[5つのS]

- | | |
|-----------|--|
| Smile | 笑顔を忘れず、表情豊かに |
| Support | 支え合い、高め合う関係づくり |
| Standard | 当たり前のことを当たり前に
凡事徹底・率先垂範 |
| Slim | 子どもと向き合う時間の確保・健康維持と
メンタルヘルス推進のための業務改善 |
| Specialty | 専門性を高めるための努力 |

II 学校教育目標の実現に向けた教育活動

『豊かでていねいな言葉』と『あいさつ』で

人と人をつなぐコミュニケーション力の育成

「全ての教職員で子どもたちを育てる」ことを念頭に、教職員が一丸となって、さらに、学び合い、高め合い、人と人がつながる学校づくりを目指す。

「基礎・基本」を大事にしながら、発達段階に応じた「学びの姿勢づくり」に取り組み、創意工夫のある教育活動を推進する。さらに「豊かでていねいな言葉」と「あいさつ」で、コミュニケーション力を高め、言葉を通して互いの思いや考えを共有（尊重）できる児童を育成する。

また、造形教育の充実を主軸に据えていくことで、授業で学習したことが今後の生活の中で生き、子どもたちの「豊かな暮らし」につながるようにする。

1. 一人一人の人権の尊重、生徒指導の充実。徳

- (1) 子どもたち一人一人の人権を大切に、子どもたちにとって学校生活が楽しく充実したものとなるよう、生徒指導の機能を生かした実践に努める。【生徒指導部会】
- (2) 「豊かでいいいな言葉」と「あいさつ」で、多くの人と関わり、コミュニケーション力を養う。【生徒指導部会】
- (3) いじめや不登校、対人関係の悩み等の心の問題への対応については、「学校いじめ防止基本方針」に示される校内組織を生かすとともに SLC・千葉県 SC と連携して進める。【生徒指導部会】
- (4) 様々な問題を学級担任一人が抱えることなく、全職員で全ての子どもたちを指導・支援する意識を持ち、情報を共有し解決にあたる。【生徒指導部会】【各学年主任】
- (5) 基本的な生活習慣の育成に向け、教職員間での共通理解のもと、保護者と連携し取り組む。【生徒指導部会】【各学年主任】

2. 学ぶ意欲を高め、「主体的・対話的で深い学び」の視点での授業づくり。知

- (1) 基礎・基本の確実な定着を図り、基礎学力を高める。【教務】【学力向上推進委員会】【各教科主任】
 - ① 学習の見通しが持てるよう、毎時間、「学習のめあて」「まとめ」を板書する。
 - ② 全学年教科担当制や教科担任制、学年内交換授業を取り入れるなど指導方法や学習形態を工夫し、一人一人を大切にしたいきめ細やかな指導に努める。
- (2) 学習意欲を高める環境づくりを進める。【学力向上推進委員会】【ICT 活用推進担当】
 - ① 高洲中学校区（園小中学校等）との連携をより一層進め「学びの姿勢づくり」を徹底する。
 - ② ミライシードや学習者用デジタル教科書を含め、ICT を効果的に活用する。
- (3) 体験的な学習や問題解決的な学習を重視するとともに、相互がかかわり合い学び合う活動を充実させる。【学力向上推進委員会】【研究推進委員会】【学校地域連携運営協議会】
- (4) 「自分の思いを適切に表現する力」と「相手の思いや意見を聞く力」を根幹とし、すべての教科（特に芸術教科）で指導の充実を図る。【研究推進委員会】
- (5) 外国語活動を通じて、言語や文化について体験的に理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成に努める。【外国語活動担当】【国際理解教育担当】
- (6) カリキュラム改革により増加した1・2年生の余剰時間を活用して、基礎的・基本的な知識・技能の習得、生活科等での体験的活動、タブレット活用のリテラシーなど、教育活動の充実を図る。【教務】【1・2学年主任】

3. 学年・学級経営、特別活動、道徳教育の充実。徳・豊かなかかわり

- (1) 子ども相互、教師と子ども、学年相互、教師と保護者との、豊かで温かな人間関係づくりに努め、子どもたちのよさや課題を共有する。【各学年主任】【各学級担任】
- (2) 創意ある学年・学級の学習活動が展開できるよう、学年会運営の充実を図る。【各学年主任】
- (3) 協力し合い、自ら進んでよりよい学校生活を築こうとする態度、自分自身や友だちのよさに気づき、夢や希望を持って将来の生き方を考える子どもを育成する。【各学年主任】【特別活動担当】【総合的な学習の時間担当】【キャリア教育担当】
 - ① 学級活動や委員会活動、異学年交流、学校行事などの活動内容を創意工夫して実践する。
 - ② 様々な触れあいや体験活動をとおり、集団活動のルールを身に付け、社会性や道徳性を培う。
 - ③ 家庭や地域（公民館・郷土博物館等）との連携を深め、体験を振り返って考える力を育てる。

- (4) 教育活動全体を通して、正義感や倫理観、自律心、思いやりやいたわりの心等、基本的なモラルの育成に努める。【**道徳教育推進委員会**】【**生徒指導部会**】
- (5) 「考え、議論する道徳」に向け授業の質的改善に努め、学年の系統性・学校行事や各教科などとの関連を図りながら、学級の枠を越えた指導の工夫改善を図る。【**道徳教育推進委員会**】
- (6) いじめ問題を道徳的に自覚し、主体的に解決・実践できる力の育成に努める。【**道徳教育推進委員会**】【**生徒指導部会**】

4. 体育・健康・安全教育の推進。【体】

- (1) 体育の時間の充実と日常の運動の奨励を通して、運動に親しむ資質や能力を育成し、体力の向上を図る。【**体力向上推進委員会**】
- (2) 学校保健委員会を計画的に実施し、健康・体力の増進に生かすとともに、保健・安全学習、食に関する指導の充実を図る。【**学校保健委員会**】【**食育担当**】
- (3) 防災教育（防災意識や災害時の行動の定着）の推進、避難所開設マニュアルの見直しなど、災害に強い学校づくりに努める。【**安全部会**】【**総合的な学習の時間担当**】

5. 一人一人の教育的ニーズに対応した特別支援教育の推進。【徳・知】

- (1) 特別支援教育校内委員会や特別支援教育コーディネーターを中心に、関係機関と連携した支援体制の整備を進める。【**特別支援教育部会**】
- (2) 一人一人のニーズを正確に把握し、的確な支援および社会性の伸長を図るため、保護者や関係機関と連携して個別の指導計画及び教育支援計画を作成するとともに、活用を進める。【**特別支援教育部会**】【**各学級担任**】
- (3) 特別支援学級と通常学級の子どもたち双方にとって実りある交流や共同学習を実践し、豊かな心の育成や社会性の伸長に努める。【**特別支援教育部会**】【**各学年主任**】

6. 家庭・地域との連携の強化。【徳・豊かなかかわり】

- (1) 保護者や地域の多様な人材（教育力）を教育活動に積極的に登用し、学校の活性化を図る。また、保護者や地域へ積極的な情報提供を行う。【**教務**】【**各学年主任**】
- (2) 家庭及び地域の方々との協力関係を通して、地域とともにある学校を目指す。【**各学年主任**】

7. 研究・研修の充実。【知】

- (1) 子どもたちの実態に応じた研究・研修課題のもと、課題解決のための校内研究・研修を計画的に推進する。【**研究推進委員会**】
- (2) 子どもたちの知的好奇心を刺激し、充実感を味わえる授業を実現するため、各教職員の指導力の向上と授業の充実を図るとともに、図画工作科を主軸とし、積極的に他教科と連携することで、教科横断的な学びを実現する。【**学力向上推進委員会**】【**研究推進委員会**】

8. 教職員の働き方改革の推進。

- (1) 勤務時間を意識し、子どもと向き合う時間を確保するため、業務の見直しや改善を随時行う。【**各学年主任**】【**教務**】【**モラルアップ推進委員会**】
- (2) 教育の質を高めるために、ICTの活用を推進する。【**ICT活用推進担当**】【**各教科主任**】